

がん患者と家族のサロン

vol.01

2024.6.21

コロナ禍以降
初・対面開催！

「虹」のお便り

第1回サロンが開催されました！



周囲の人たちと一緒に笑っているのに、ぜんぜん笑えていない自分。半分は泣き笑いの自分がいた。がんを告げられてからの日々は、何よりも毎日が孤独だった。悲しみ、不安、怒り等マイナスの感情ばかりでいっぱいだった。一人になると泣いてばかりいた。寄り添ってくれる家族も、心配してくれる友人もいるのに、本当の気持ちを話せない、上手く伝えられない、そんなモヤモヤが心の中ずっとあった。そんな時に足を運んだ『サロン虹』ミニレクチャーを聴き、リラクゼーション体験をして、他の患者さんたちのいろいろな思いを聞いたり、自分の悩みや経験等を話していると、ちょっとずつちょっとずつではあるが、心が軽くなっているように思えた。本当に、一步一步だけど……。 「初めまして」のはずなのに、お互いがん患者と分かった途端に、心の距離が一気に近づくことにも気づいた。そして何より、医療者の方をはじめとするスタッフの方々が、温かく迎えてくれることが嬉しくて、何度も足を運んでしまう。そんな場所があることが、心からありがたいと思えてくる。
ピアサポーター O.H.



待望の再開・再会

何年か前、看護師さんに勧められても気乗りしないまま、自分たちに合わなかったら途中退席するつもりで渋々出かけました。それが、初めてのサロン虹の体験でした。ところが案に相違して、いつの間にか出席が生活のリズムになり、この会でお知り合いになった方々と顔を合わせて近況を伝えあう貴重な時間となりました。

今回の再開で、改めてこの会の心地よさを実感しました。なぜ心地よく、安心してこの場にいられるのか？端的にいうと、自分の話を受け容れて共感してくれること。たとえば、病状とか今後あるかもしれない転移、再発の心配等々、健常者には話しにくい内容でも、お互いに大きな病気を抱えている仲間だからこそ話せるし、相手の話を聞けるのだと思います。

大勢のスタッフの方々のご尽力に、感謝します。

2024.5.9 虹カフェに参加して ピアサポーター A.S



ピアサポーターとして参加させて頂きました。

久しぶりの再会を喜ぶ参加者さんの姿を見て、虹という場所が「大切な居場所」であったことを知りました。また、初めて参加された方が、最初は不安そうなお顔でも、最後は笑顔でお帰りになる姿を見て、とても嬉しく思いました。集う方お一人一人がご自分の「居場所」と感じられるような雰囲気づくりを心掛けていきたいと思えます。是非ご参加ください。ピアサポーター S.Y.



注目



外見のケア、教えます♡

【アピランスケアブースで体験できること】

- ◆まばらな眉の場合の描き方
- ◆いきいきとした表情を演出する顔色メイク
- ◆デリケートな肌のための肌ケア
- ◆より肌がうるおう手指ケア
- ◆自身に合った服装やメイクのカラーを知る「カラー診断」など

ウィッグやケア帽子など、脱毛ケア用品の展示あります！

メンズコーナーあり！
男性大歓迎！！



お気軽にご参加ください！

次回予定

7月11日(木)
ピアサポーターとは
先輩患者さんと話そう！

